



2018年12月27日

各 位

会 社 名 タキヒヨー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 滝 一夫  
 (コード番号 9982 東証・名証市場第一部)  
 問合せ先 取締役専務執行役員  
 スタッフ部門統轄 武藤 篤  
 (TEL. 052-587-7111)

### 特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

2019年2月期第3四半期において、下記のとおり特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを行いましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年3月30日に公表いたしました2019年2月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別損失の計上について

アパレル・テキスタイル関連事業の来年度以降の収益について、会計基準に則り保守的に見通した結果、アパレル・テキスタイル関連事業のソフトウェアを主体とする固定資産を一括償却したことに伴い、当第3四半期において減損損失を連結決算で1,376百万円、個別決算で1,380百万円計上いたしました。

##### 2. 繰延税金資産の取崩しについて

減損損失の計上と併せ、来年度以降の収益を保守的に見通し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当第3四半期において繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額を連結決算で189百万円、個別決算で197百万円計上いたしました。

##### 3. 業績予想の修正について

###### (1) 2019年2月期通期 連結業績予想の修正(2018年3月1日～2019年2月28日)

|                         | 売上高           | 営業利益        | 経常利益       | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|---------------|-------------|------------|-------------------------|----------------|
|                         | 百万円           | 百万円         | 百万円        | 百万円                     | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)               | 74,000        | 800         | 800        | 500                     | 53.61          |
| <b>今回修正予想(B)</b>        | <b>64,900</b> | <b>△140</b> | <b>△80</b> | <b>△1,800</b>           | <b>△192.98</b> |
| 増減額(B-A)                | △9,100        | △940        | △880       | △2,300                  | —              |
| 増減率(%)                  | △12.3         | —           | —          | —                       | —              |
| (ご参考)前期実績<br>(2018年2月期) | 72,751        | △1,148      | △1,099     | 1,959                   | 210.04         |

###### (2) 2019年2月期通期 個別業績予想の修正(2018年3月1日～2019年2月28日)

|                         | 売上高           | 経常利益      | 当期純利益         | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|---------------|-----------|---------------|----------------|
|                         | 百万円           | 百万円       | 百万円           | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)               | 67,500        | 550       | 350           | 37.52          |
| <b>今回修正予想(B)</b>        | <b>58,300</b> | <b>30</b> | <b>△1,600</b> | <b>△171.54</b> |
| 増減額(B-A)                | △9,200        | △520      | △1,950        | —              |
| 増減率(%)                  | △13.6         | △94.5     | —             | —              |
| (ご参考)前期実績<br>(2018年2月期) | 66,469        | △1,018    | 2,185         | 234.31         |

(注)当社は、2017年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、前期実績の1株当たり当期純利益を算定しております。

#### 4. 業績予想の修正理由について

##### (1) 連結

今年度当社は、衣料品市場における、消費者の低価格志向の継続と、それに伴うサプライヤー間の厳しい価格競争を踏まえ、“バックホーム”（原点回帰）を掲げ、改めて当社の強みを取り戻していくことに注力しているところであります。

3月・4月こそ気温が平年を上回り初夏物商品が順調に推移いたしましたが、第2四半期以降は、天候要因に加え、アパレル・テキスタイル関連事業におけるレディースアパレルのヤング向け商品について、当社の主たる販路である専門店向けの売上高が当初の予定に比べ低調に推移したことにより、売上高は前回予想を12.3%下回る見込みとなりました。

一方で低利率商品の見直しや販管費削減に取り組んだ結果、営業損益・経常損益の赤字額は昨年に対して縮小したものの、減収の影響を跳ね返すに至らず、前回予想対比で、営業損益について940百万円、経常損益について880百万円下回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純損益は、上記要因に加え、当第3四半期における減損損失1,376百万円の計上や繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額189百万円の計上により、前回予想を2,300百万円下回る見込みとなりました。

##### (2) 個別

連結業績予想と同様の理由により前回予想を修正いたします。

#### 5. 配当予想について

期末配当予想につきましては、2018年3月30日に公表いたしました1株当たり20円から変更はありません（年間配当金40円）。

以上